

人生ピンチヒッター友の会



新春特別号

2018年のビジョン 「人生ピンチヒッター友の会」 顧問 樋野興夫

2018年の幕開けである。

『「相手を思いやる心」、「弱者に対する慈愛の心」を持ち続け、常に「無私」の姿勢を貫いて誠実に生きました。』と謳われている「新渡戸稲造」に関する新訂版『われ21世紀の新渡戸とならん』が、1月20日発行の運びとなった。

昨年末「がん哲学外来映画製作委員会のホームページができました！」との連絡があった。また、「ダイヤモンド・プリンセスで航く、ゴールデンウィーク クルーズ（2018年4月28日～5月2日）」で、『人生から期待される生き方～あなたはそこにいるだけで 価値のある存在～』の企画の提案を頂いた。筆者は、船内で『がん哲学～人生ピンチヒッター～』、『がん哲学～空っぽの器～』の2回の講演とのことである。全長290mで、乗客定員2706人で、企画条件は、最少催行人数15名とのことである。驚きである。本当に、実現すれば、歴史的大事業ともなろう。



横浜がん哲学外来 10周年記念 市民公開シンポジウム

2018年
1月8日(日) 14:00～18:30 (開場 13:30)
横浜市 開港記念会館
2階 会議室
参加費: 600円
※ 100円

お申し込み
Fax 045-694-8583 (直通申込み専用)
E-mail yo.gantetsu@gmail.com

講演者
個性を引き出す
～言葉の処方箋～
樋野興夫先生
がん哲学外来 顧問
一般社団法人がん哲学外来 理事長
横浜国立大学名誉教授

パネルディスカッション
“がんばりすぎない、悲しみすぎない” 為に
私たちが何ができるのでしょうか

パネラー
大赤 佳寿子 開港記念がん哲学外来メディアカナル・カフェ 代表
角田 万木 海傍がん哲学外来メディアカナル・カフェスタッフ
和田 真 たまプラーザがん哲学外来カフェ 代表
内田 由美子 がん哲学外来ステーション 代表
がん哲学外来ナース協会 代表

コーディネーター
三澤 永生 開港記念がん哲学外来 看護部長
看護師
がん哲学外来ナース協会 代表
三国 浩晃 NPO 人生あること支援 理事長
横浜がん哲学外来 代表

司会進行
内田 由美子 がん哲学外来ステーション 代表

進行委員会
緒世田 薫 ケアマネジャー (NPO代表)

主催 横浜がん哲学外来 <http://yo-gantetsu.com/>
【事務局】 045-694-8583
共催 一般社団法人 がん哲学外来 <http://www.gantetsugaku.org/>
後援 横浜開港記念会館

協賛 NPO 人生あること支援
ケア・アクション・フォー・ティー・オー
NPO がん哲学外来ステーション

ピンチヒッター友の会 会長新年挨拶 三国浩晃

新しい年を迎えましたら、すぐに『横浜がん哲学外来 10周年記念シンポジウム』が開催されます。

当日は樋野先生が厳選された9つのお題についてお話しいたします。シンポジウムではピンチヒッター友の会の大弥さん、角田さんも登壇されます。新年早々盛りだくさんな福袋をみなさまにプレゼントできますよう、準備をして参ります。みなさま楽しみにお越しくださいね。(1月8日(日)14:00～ 横浜開港記念会館にて)

編集者: 『人生ピンチヒッター友の会』 岩崎秀子
一般社団法人がん哲学外来ホームページ

pchan3954@bf7.so-net.ne.jp
<http://www.gantetsugaku.org>